

【気になることがあったらまずは学校へ】

「ただいま」と家に帰った子どもたちの表情を見て、「あら、いつもと子どもの様子が違うな」と感じることはありませんか？ そんなとき、どうされていますか？・・・「どうかしたの？」とすぐに声をかけてみる。子どもが自分から話し始めるのを待つ。しばらく待って、それでも何も言い出さないときは声をかける。など・・・保護者対応は様々であると思います。

子どももその成長段階によって、すぐに話す場合もあるでしょうし、どうしようかなと迷ったり、親に心配をかけたくないと思ったりする場合もあるかもしれません。

また、子どもの話を聞いて、その場で解決できることもあれば、話を聞いた保護者はすっきりしない気持ちが強くなる場合もあるかもしれません。そんなときは、まずは学校に問い合わせてください。他の保護者に聞いてみようと思われることもあるかもしれませんが、必ずしも正しい情報が伝わってくるとは限りません。心配事の解決には時間がかかることもあります。はじめの対応を間違えるとその解決にとんでもない時間と労力を要することになってしまうこともあります。

【今年の小学校入試】

10月の末に小学校の入学試験を行いました。今年も少しですが志願者数が増加しました。桐光学園小学校開校から12年が経ち、多くの方々がこの小学校に対して関心を持ってくださっていることに感謝しております。

しかしながら、まだ桐光学園小学校を第一希望としているという受験生はこちらが期待しているほど多くないのが実情です。他の私立小学校がそれぞれの特徴を前面に出しながら、よりよい教育活動を行なうために学校改革に積極的に取り組んでいる中で、桐光学園小学校もより前向きな姿勢で、そして地道な教育活動の実践に努めていかなければならないと考えています。

【農園活動】

先日、5年生は春から育ててきた水田の稲を収穫し、昔ながらの方法で脱穀、精米などの作業を行い、みんなでそのお米を食べていました。私もいただきましたが、まさに健康によさそうな玄米風のご飯でした。そのご飯をゆっくりとかみながら、5年生が頑張ってくれたことに感謝しながら味を確かめることができました。

他の学年でも、農園に足を運び、様々な作物を育てています。労作を厭わない子どもになってほしい、作物に対して自分ができるところをしようとする優しい気持ちを育みたいというのが農園活動に対する学校側の考えです。子どもたちの学習の場の一つとしての農園をこれからも大いに利用していきたいと考えています。

【不審者・事件情報】

これまで何度かプリントでお知らせしました「不審者・事件情報」は、川崎市教育委員会や神奈川県警本部からの情報をもとに作成しています。保護者の皆さんにお知らせするのが事件の発生からしばらくしてからのことになってしまうので、あまりお役に立っていないかもしれませんが、事件や事故の情報をお知らせすることで、保護者の皆さんと子どもたちに、多少なりとも「子ども（自分）の身を守るためにどうしたらよいか」を考えてもらうきっかけになってもらえればと思っています。

このような情報は、知らなければ知らないで毎日の生活を普通に送ることができることなのかもしれませんし、本来それでよいのかもしれません。残念ながら今の社会はそういう考えがもはや通用しないところまで来てしまっているのかもしれません。そういう点からも、今後も最低限の情報を皆さんと共有していくことが必要であると考えています。

【マラソン大会】

今年で12回目を迎えるマラソン大会。「こどもの国」で行なうようになって10回目となります。1回目と2回目はその当時1、2年生しかいない学校でしたから、第一グラウンドを何周か走ることで十分に実施が可能だったのですが、それでも周回を重ねていくと子どもたちは自分が何周走ったのかが分からなくなり、ゴール付近で混乱してしまったり、周回を間違えたままゴールしてしまったりする子どもがいました。応援する保護者は常に子どもが走っている姿を見ることができたのでよかったかもしれませんが、大会の運営は大変でした。「こどものくに」で実施することになったのはそういう経緯があったのですが、あれから何度かの大会を経ることで、その運営も子どもたちの大会への取り組みも大分安定してきました。

子どもたちは、大会前の約3週間の練習に熱心に取り組みました。その練習の成果を7日の大会で発揮してくれることでしょう。そして、保護者の皆さんの声援が子どもたちの背中をしっかりと押してくれるものと思います。

なお、マラソン大会当日は、使用するコースと時間については事前をお願いして「こどもの国」から許可をいただいておりますが、貸しきりとなっているわけではありません。一般の来園者も多くいらっしゃいますので、子どもたちが走っているコース付近や保護者の応援する場において、または、レストランなどの施設でもご配慮いただけるとありがたいです。